

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	シーフ	Lv.1:		レベル	9
サポートクラス	ダンサー	Lv.1:	ドルイド	性別	♂
称号クラス				年齢	忘れた
種族	リーオー(猫科)			境遇	異世界調査
出自(効果)	放浪			目標	好奇心

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	9	19	24	7	24	7	8
ボーナス	3	6	8	2	8	2	2
クラス修正	0	1	2	0	1	1	1
他修正						2	
能力値	3	7	10	2	9	5	3

HP	88
MP	69
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	素手	至近	0	12	0	0	0	0	0
左手									
頭部	ビーストフード				2				
胴部	フェザーアーマー					9		1	
補助	クリスタルバックラー				1	5			-1
装身具	シルバークー(獣の珠)								
能力値			7	0	10	0	5	19	8
スキル			1	5	3	2			
その他			1	2	1			1	10
総計(右)			9	19					
総計(左)					17	16	5	21	17
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	9			9	+ 2 d
トラップ解除	7			7	+ 2 d
危険感知	9			9	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定	5			5	+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
ハイMPポーションx5	太陽のリボン
ハイHPポーションx3	
万能薬x3	陸マグロ(ナーフ版)
炎熱の砥石	
ポーションホルダー	
バックパック	
冒険者セット	
漆黒の星	
小型ハンマー	
くさびx2	
少道具入れ	

現在重量: 13 最大重量: 14 所持金: 23115 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ベスティア/リーオー	★		パッシブ					
効果:	素手CL+4 回避判定+1 猫科							
インタラプト	1		Skl使用時	視界	単体	自動成功	シナ1	
効果:	対象のスキルを失敗させる							
バタフライダンス	1		パッシブ					
効果:	回避判定+1d							
ドッジムーブ	1	2	回避判定					
効果:	回避判定+(SL+2)							
ステップ:ダーク	3	4	セットアップ					
効果:	回避判定+(SL*2)							
バトルステップ	1		パッシブ				ステップ	
効果:	ダメージ、命中、回避+SL							
マタドール	1	4	判定直前					
効果:	回避判定+(SL+1)							
ルックアウト	1		パッシブ					
効果:	危険感知と回避判定+(SL+1)							
ビーストグロウ	1		パッシブ				素手	
効果:	攻撃力+5 命中+1							
アイアンフィスト	1		パッシブ				拳	
効果:	攻撃のダメージに+(精神)							
マインドアデプト	1		パッシブ					
効果:	精神+2							
バイタルフォース	4		マイナー				拳	
効果:	ダメージ+(SL)d							
ストロングスタイル	5		セットアップ				拳	
効果:	ダメージ+(SL)d							
メタルマッスル	1		パッシブ					
効果:	ストロングスタイルなら+2d							
アームズマスタリー	1		パッシブ				拳	
効果:	命中+1d							

PL:ルカ  
 エリンと異なる世界の人類から異世界の文化を調査するために知性と世界を渡る力を託された猫。しかしそれを託した人類は自分とは全く関係のない要因で絶滅。仕方ないので以降は使命だったそれを趣味として、好奇心の赴くままに色んな世界を点々としている。現地の人を知る上で一番後腐れもなく良い方法と思っているため人助けに奔走しがち。

好奇心に忠実なので、ふとした瞬間にいなくなっている。  
 ただ、気に入った世界には再調査という名目でふらっと戻ってくることも。まさに神出鬼没。  
 自虐もこめて迷い猫(ストレイ)と仮の名字を用意しているだけで、個体としての名前はグリムのみ。

○鍵型転移装置「シルバークー」  
 首に下げている鍵状の機械端末。「神格の力により世界を渡る力を持つ鍵」の伝承を元に作り上げられたものらしい。次元を開くことで距離や世界の狭間を無視して世界を渡り歩くことができる。権限管理によりグリム以外の者には所持も使用もできない。

また、濫用による異世界への影響を防ぐためのプロテクトが掛かっている。  
 例をあげると戦闘や依頼の途中など居なくなることで生じる影響の予測が閾値を超えている場合は転移にロックがかかってしまう。所持品などの格納に異次元空間を使うこともできるが格納したぶんだけ質量はちゃんと増加する。スルはダメらしいとは本人の談。

現在は「変わらぬ絆」の一件による不正利用によりロックが掛かっており機能が大幅に制限。  
 身体に大きな負荷がかかる代替機能に頼らざるを得ない状況となっている。



